

学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立松溪中学校

記録者 渡邊 麗、佐藤 伸彦

開催日時	令和7年6月30日(月)16時00分～17時45分
開催場所	松溪中学校 校長室
出席者(委員)	小松校長、檜枝会長、惠羅職務代理、石井委員、望月委員 渡邊委員、飯島委員、村木委員、菅野委員、佐藤委員
出席者(学校)	田崎副校長
傍聴者人数	0名

会議内容(次第順)

【報告事項】

2. 会長より
3. 学校長より
4. 学校報告
5. その他

【協議事項】

1. 教職員との意見交換会

主な意見

【報告事項】

2. 会長より

・CS委員を兼務している区内の小学校では、来年度の創立100周年に向け、卒業生に連絡する手段がなくて困っています。今年度77周年を迎えた松溪中でも、80周年に向け、卒業生に連絡する方法を考えておくと良いと思いました。

3. 学校長より

・5月に実施した長崎県への修学旅行は、飛行機を利用したことで移動時間が短縮されて良かったです。しかし、班活動の中での食事によりアレルギー反応が出た生徒があり、保護者にも対応してもらうことがありました。

・部活動の地域移行については、これまで野球部、華道部、茶道部の移行を進めてきました。しかし、区教委から予算措置が難しいとの連絡があり、年度内の移行はできなくなりました。来年度からの移行に向け、準備を進めていきます。

4. 学校報告(別紙資料参照)

5. その他

・今年度の杉並区青少年善行表彰について、CSからの推薦の依頼が来ています。

【協議事項】

1. 教職員との意見交換

* 4月に異動してきた教員3名と意見交換が行われ、前任校のCSの様子や松溪中の生徒の印象を聞くことができました。

・前任校では、キャリア教育の一貫として、生徒がいろいろな仕事の話を聞くことができるよう企画し、実施していました。いろいろな会社で仕事をしている人だけでなく、商店などの地域に根付いた仕事をしている方のお話も聞くことができました。松溪中でも、地域に根付いた仕事があれば、繋がりが欲しいと考えています。

・CSと研修会を実施したこともありました。教員が地域の方と意見を交換することができました。

・地域のお祭りには、多くの生徒が参加していました。部活動単位で参加することもありました。

・とても良い学校に異動して来たと思っています。松溪中の生徒には、素直でほんわかとした雰囲気を感じています。異動してきた新しい先生でも、受け入れてくれています。落ち着いた家庭の子ども達なのではないかと考えています。

・松溪中の1年生はみんな、2・3年生の先輩がやさしいと言っています。

・前任校では、生徒の指導は形から入る必要がありました。まず規律を示すことが必要でした。しかし、松溪中の生徒は、全校集会でも学級委員が声を出し、自分達で整列できています。求めたらできる子ども達だと思います。

・生徒間の人間関係のトラブルは、どこの学校でもあるものです。しかし、松溪中では今のところ大きなトラブルがありません。

・やろうと思えば、いろいろなことができそうな中学校だと感じています。地域の中で、技が長けている方がいらっしゃれば、教育活動の中に活かしていければと考えています。

<意見交換後の委員からの感想>

・先生の「とても良い学校に来た」という言葉が印象的でした。

・先生の話を聞き、学年便りにこれまでと違った内容が掲載されていたことが府に落ちました。

・子ども達のことをべた褒めしていたので、生徒が自信を持って過ごせているのではないかと思いました。

・前向きな先生方でした。

・地域の人を学校に入れることも地域の活動に参加することも当たり前のように感じており、頼もしいと思いました。

・経験がそれなりにある先生方なので、子ども達のことを良く見とってくれていると思いました。

・3名の先生は、教員としてある程度の経験を持っている先生方なので、良いものを取り入れていきたいと思っています。

次回の会議日程

日時	7月12日(土)13時30分から
会場	松溪中学校 校長室